

令和2年第2回豊山町教育委員会定例会会議録

1 開催日時 令和2年2月14日（金）午前9時30分～午前10時20分

2 開催場所 豊山町役場 会議室3

3 出席者 教育長 北川 昌宏  
教育長職務代理者 小出 正文  
教育委員 後藤 明美  
教育委員 中田 めぐみ  
欠席者 教育委員 鈴木 森晶

説明のため出席した職員

事務局長兼生涯学習課長 安藤 憲司  
教育参事 海川 覚  
学校教育課長 井戸 茂治  
学校教育係長 下村 友美  
書記 学校教育係長 下村 友美

4 傍聴者 なし

5 議題 日程第1 前回会議録の承認  
日程第2 教育長の報告  
日程第3 付議案件  
議案第2号 校長等の任免について  
議案第3号 令和元年度教育費補正予算要求について  
議案第4号 令和2年度教育費予算要求について  
報告第1号 令和元年度放課後子どもプラン運営委員会の報告について  
報告第2号 第12回とよやまエアポートビューマラソンの開催について  
日程第4 その他

## 6 議事内容

教育長： 開会の宣告（午前9時30分）

ただいまから、令和2年第2回豊山町教育委員会定例会を開会します。

### 日程第1 前回会議録の承認

議事に入ります前に、お手元に配布されております、令和2年1月15日に開催いたしました令和2年第1回豊山町教育委員会定例会の会議録は、このとおり承認してよろしいですか。

（「異議なし」の声）

第1回豊山町教育委員会定例会の会議録は、承認をいたしますので、閉会後に委員の皆様のご署名をお願いします。

教育長： 日程第2 教育長の報告

それでは、私からこの間の諸般の報告をさせていただきます。

私もこの間文部科学省の職員の方と話す機会がありましたが、今、通常国会が開会され、総理の施政方針の中で児童生徒への1人1台パソコンの配置計画が明らかにされました。いわゆる、GIGA（Global and Innovation Gateway for All）スクール構想の実現であります。

具体的には、AIと共に生きていく、Society 5.0という時代にどのような子どもたちを育てていくかということですが、学校のICT環境も十分ではなく、自治体間の格差も大きいという問題もあります。そこで令和時代のスタンダードな学校像として、全国一律のICT環境整備が急務との考えのもと、1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備しようというものです。国庫補助は2分の1、令和元年度補正予算対応という緊急措置で、端末は令和5年度までの4年間をかけて整備する必要があるということです。

私は、この施策が成長戦略の項目の中に位置づけられていることに関心を持ちました。かつて三位一体改革の中で公立小中学校教職員の給与の国庫負担が2分の1から3分の1に減額され、都道府県の負担が3分の2に増額されたことがあります。これにより都道府県の負担が大きくなり、財政状況によっては教員の採用を行うことが難しくなるといったこともありました。この制度は教育の機会均等の根幹に関わる問題であったにもかかわらず、そうした視点よりも財政論理が優先されたのではなかったかという記憶があります。今回の施策も成長戦略の文脈の中で

方針が出されています。社会に役立つ人材や経済の発展に貢献する人材を育成することも教育の役割の一面ではあることは十分理解できますが、すべての児童生徒に端末を1台与えることについて、教育的視点から、どのような議論があったのか聞こえてきません。スマホやゲームに依存する若者が急増し、活字離れが進行している中、様々な功罪が議論されています。もう少し国から慎重で丁寧な議論をする余裕はなかったのかと思っております。

もう一方で、現在、学校は児童生徒の急増期に建設した校舎が老朽化し、長寿命化計画によって学校を計画的に改修することが喫緊の課題となっています。また、それ以前にトイレの改修など学校生活に必要な基本的な施設の整備も避けることのできない課題となっています。こうした中での校内通信ネットワークの緊急整備であります。財政規模の小さな自治体にとって、たとえ国庫補助率が2分の1だとしてもその負担は重いものがあると思います。

次に、事務局長からこの間の事業報告をいたします。

事務局長： それでは、この間の事業報告を行います。

1月16日（木）から1月17日（金）にかけて、教育長と学校教育課長が災害復興のために職員を1名派遣しております宮城県東松島市へ復興状況や学校、給食センター等の視察を行っております。

1月27日（月）から1月29日（水）までの2泊3日で中学校スキー研修が行われました。

1月28日（火）には、新城市教育委員会がタブレット端末活用授業の視察のため豊山小学校を訪問しております。

1月30日（木）、放課後子どもプラン運営委員会を開催しました。

1月31日（金）には、給食センター調理業務委託事業について、事業者選定審査会を開催しました。そこで選定事業者はメーキュー株式会社に決定いたしました。委託期間は3年間となっております。

2月6日（木）には、町内校長会議を開催しております。

2月12日（水）には給食センターに勤務している非常勤職員を対象にした給食センター調理業務委託事業に係る説明会を行いました。

以上でこの間の報告を終わります。

### 日程第3 付議案件

教育長： それでは、付議案件に入ります。「議案第2号」は人事に関する案件ですので、後ほど秘密会で審議することでご異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

それでは、議案第2号は、後ほど非公開で審議をさせていただきます。

続いて、「議案第3号 令和元年度教育費補正予算要求について」、事務局から説明をお願いします。

事務局長： 一説明一 議案第3号

教育長： 議案第3号について、ご意見、ご質問はございませんでしょうか。

職務代理者： 学校施設整備事業のGIGAスクール構想に関する費用については、LANの整備に伴ってタブレット端末を1人1台になるように増やす予算は含まれているのですか。

事務局長： 今回の補正予算につきましては、LANの整備工事のみでございます。今回の整備はWi-fiでLANを使った回線を利用するというので、タブレット端末の調達につきましては、令和2年度に入ってから補正予算など調達をしていく予定にしております。

職務代理者： Wi-fiということで、各教室をはじめ学校の中どこでも無線LANでインターネットに繋がるという環境になるということですか。

事務局長： そのように整備を進めてまいります。

教育長： 確認ですが、給食センター建設に係る学校給食費について、国庫補助金31,568千円が繰越になっており、工事の進捗率が当初6割の予定が実際は3割となっておりますが、工事の遅れを理由に国庫補助金の返還を求められませんか。

事務局長： 遅れの理由といたしましては、東京オリンピックや震災復興の関係で工材の発注をしたにも関わらず、納入にかなりの時間がかかったと伺っています。その期間の遅れによって当初見込んでおりました6割というものが実際は3割程度しかできなかったということでございます。現在、関係機関の指導を仰ぎ、国庫補助の繰越の手続きを進めています。

教育長： 工事の遅れについて、今年9月の新給食センター稼働は大丈夫ですか。

事務局長： 工程につきましては、今、施工業者・監理業者と確認をしております。実質の遅れということではないのですが、契約時から建設業者は鋼材の遅れ・納入時期を想定しており、今年度の進捗は3割程度ではありますが、来年度の9月稼働には間に合う工程表を提示しております。現在の進捗と工程表を確認しておりますが、全く遅れもなく順調に進んでおります。

教育長： 他にいかがでしょうか。

(発言なし)

それでは、ご意見もないようですので、議案第3号について原案のと

おり可決してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

議案第3号は原案どおり可決されました。

続いて、「議案第4号 令和2年度教育費予算要求について」、事務局から説明をお願いします。

事務局長： ー説明ー 議案第4号

教育長： 議案第4号について、ご意見、ご質問はございませんでしょうか。

職務代理者： 教育総務費のスクールソーシャルワーカー1名についてはどこか特定の学校への配置を考えておられるのですか。

学校教育係長： 拠点になる学校に配置をして、必要に応じて各小中学校のケースにあたることを想定しております。

職務代理者： 社会教育費で放課後子ども総合プラン調査研究費として14千円とありますが、どのような研究をされるのですか。

事務局長： 放課後子ども総合プランを実施している自治体が県内にも多くありますので、実際に訪問し、状況を見たり、教えていただいたりということを考えております。そのための旅費を計上しております。

職務代理者： 小学校費のシステム機器賃借料には、先ほどの補正予算に関係したタブレットなどの機器も含まれているのですか。

学校教育課長： 今現在学校に導入されているICT機器が5年間のリース契約になっており、来年度が更新年ですので記載をいたしました。今回のタブレット導入とは別と考えております。

職務代理者： こういったICT機器は、購入ではなくリースなのですか。

学校教育課長： 5年リースという形態をとって調達をしております。

職務代理者： タブレットやパソコンなども含めてですか。

学校教育課長： パソコン教室のパソコンなどもリースで調達をしております。

後藤委員： 社会教育一般事業の豊山町オーケストラ設立研究や総合型地域スポーツクラブ設置調査には予算がないという理解でよろしいですか。

事務局長： まずは調査研究ということで、こちらにも実際にやっている自治体があります。総合型地域スポーツクラブは、県内ではほとんどの自治体の実施しておりますので、今後に向けて調査を行っていきたいと考えております。

教育長： 先ほどの放課後子ども総合プラン調査のような調査費用はないのですか。

事務局長： 社会教育一般事業の中の共通旅費から支出したいと考えています。

後藤委員： 学校の防犯カメラについてですが、学校内に第三者が侵入するのを防

ぐために屋外に設置するものなのか、それとも校舎内を含めて設置をするのか、どのように設置するのかを教えてください。

事務局長： 敷地内に不審者が入ってこないように監視するためのシステムでございますので、屋外に設置を行います。また、校内のモニターで管理できるようにする予定です。

職務代理者： 令和2年度の予算ということで、中学生の海外派遣やICT機器の更新などの予算規模の大きな事業がありますが、豊山町として特別に力を入れて費用を計上したということがありましたら教えてください。

事務局長： スクールソーシャルワーカー、小学校の英語専科、ALTの派遣時間の増加などの部分につきまして、中でも特にスクールソーシャルワーカーの設置は待ったなしの状態であり、教員の多忙化解消にももちろんつながることでございます。校内だけの問題ではなくて家庭での問題もかなり出てきておりますので、必ず配置をしなければならないということで予算を獲得したものでございます。

教育長： スクールソーシャルワーカーも英語専科も本来置かなければならないもので、むしろ置いていない豊山町が遅く、やっところまで来たというのが実情です。豊山町の新年度教育費予算の特色は、ひとつはアメリカへの中学生の派遣です。もうひとつは、新給食センターの建設と調理業務の民間委託を始めるという2点です。

他にいかがでしょうか。

(発言なし)

それでは、ご意見もないようですので、議案第4号について原案のとおり可決してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

議案第4号は原案どおり可決されました。

続いて、報告に入ります。「報告第1号 令和元年度放課後子どもプラン運営委員会の報告について」、事務局から説明をお願いします。

事務局長： 一説明一 報告第1号

教育長： 報告第1号について、何かご意見、ご質問はございますか。

今回の運営委員会のポイントは、「児童クラブ」と「子ども教室」について、それぞれ厚生労働省と文部科学省の事業を、利用者から一本化してほしいという声や総合計画にも謳っていますので、一体化した管理の方策を立ててみようという点でしたので、進めていこうと思っています。施設の問題や、それぞれの制度の成り立ちが違うので難しいですけども。

後藤委員： 私も仕事をしている母親ですので、町内の仕事をしている女性のためにも積極的により子供にとって快適な場所を提供し、親御さんが安心して預けられる場所をつくっていただきたいと思います。

教育長： 他に、よろしいでしょうか。

(発言なし)

続いて、「報告第2号 第12回とよやまエアポートビューマラソンの開催について」、事務局から説明をお願いします。

事務局長： 一説明一 報告第2号

教育長： 報告第2号について、何かご意見、ご質問はございますか。

参加者が減少している理由は何かありますか。

事務局長： 理由はまだ明確ではありませんが、現在の参加区分の中で、中学生の男女がここ2年くらい減少している状況です。理由については今後調べていきたいと思っています。

教育長： 以前と比べると170人程度減少しているので気になります。

他に、よろしいでしょうか。

(発言なし)

ないようですので、以上で付議案件を終わります。

#### 日程第4 その他

次に、その他の事項に入ります。

事務局から、その他で報告事項等がありますか。

学校教育係長： 一連絡事項一 事務連絡

#### 次回定例会の日程

教育長： その他、委員の皆様からご発言はありませんか。

(発言なし)

閉会の宣告（午前10時20分）

ご発言もないようですので、これをもちまして令和2年第2回豊山町教育委員会定例会を閉会します。